

## 枚方市と枚方市職員労働組合の団体交渉の要旨

1. 日 時 令和7年(2025年)6月12日(木) 午後7時40分～午後8時53分
2. 場 所 枚方市職員会館 大会議室
3. 出席者 組合側：執行委員長以下約20名  
市 側：総務部長、総務部次長、人事課長、職員課長、教育政策課長、上下水道総務課長、市立ひらかた病院総務課長、書記(人事課・職員課 課長代理)
4. 課 題 「2025年予算・人員要求書」に基づく交渉(1回目)

### <交渉内容要旨>

#### I. 必要な人員の確保について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 切実な職場の実態を踏まえた人員の確保が必要と考えるが、どのように認識しているのか。</li> <li>・ 今年度の採用試験について、実施時期や規模など、現時点で示せるものはあるか。</li> <li>・ 今年度末に更新限度を迎える再任用職員は何人いるのか。また、令和6年度の退職者は何人いたのか。 その上で、今年度の退職者人数をどの程度見込み、採用人数を算定していくのか。</li> <li>・ 税務職場では、ここ数年間で人員が減ったことにより、休憩がとれない職員もいる。また、福祉職場では、ケースワーカーが不足しており、配置基準に満たない状況である。こうした状況の改善に向け、大幅な増員を求める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各職場の声や実態を見極め、引き続き適正配置に努めていく。</li> <li>・ 実施時期については、他団体の実施時期等も考慮しながら検討していく。要件等については、優秀な人材を確保するという人物重視の視点が重要と考えている。</li> <li>・ 令和7年度末に更新限度を迎える再任用職員は、外郭団体等を含め34人である。また、令和6年度の普通退職者数は、医療職を除き47人で、早期退職者数は18人であった。 昨年度は、普通退職者数及び定年前早期退職者数が想定を上回るものであったことも踏まえ、採用人数を決定していきたい。</li> <li>・ 各職場の声や実態を見極め、引き続き適正配置に努めていく。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保育職場では、病休者や育休者により、職員が少なくなっている。延長保育もあるため複雑なシフト体制で人材がなかなか集まらず、職員は疲弊している。  安心して働ける、働きたいと思える人員体制・職場環境の整備が必要ではないか。</li> <li>• 学校校務員については、学校が安全安心な施設であるため、正職員の採用が必要と考えるが、どのような認識しているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 各職場の声や実態を見極め、引き続き適正配置に努めていく。</li> <li>• 学校校務員の勤務体制等を踏まえ、採用の必要性について検討していく。</li> </ul>
---	---